

里山ならではの おもてなし

道の駅 果樹公園あしがくぼ

秩父への玄関口、国道299号沿いにある道の駅。懐深い山々に抱かれ、清流・横瀬川が流れる風光明媚な地に建ち、地元客はもちろん、観光客にも人気のスポットとなっています。駅内には、採れたて野菜や果物が並ぶ農産物直売所や食堂、うどんとそばの体験道場、陶芸室などがあり、遊べる道の駅としてもにぎわっています。



1 甘くてジューシー！ 横瀬自慢が大集合 農産物



横瀬町の自慢は、なんといっても「果樹」です。農産物直売所では冬から春はイチゴ、初夏はプラム、夏からはブドウ、冬はリンゴといった具合に、一年を通して美味しい果物と出合えます。時には、ブドウの人気品種であるちぢみ山ルビーなど、なかなか手に入らない果物も運次第では購入できる可能性もあります。もちろん、果物だけでなく、肉厚な原木シイタケや、シャキシャキした食感のヒラタケしめじなど、新鮮な農産物も豊富にそろっています。



ずりあげうどん

あしがくぼ名物「ずりあげうどん」は自家製だし醤油をかけて、ネギや鰹節、すりごま、七味唐辛子などの薬味を入れて食べる郷土食。つるつるとしたのど越しとコシのあるうどんの美味しさに加え、醤油の濃さも薬味も自分好みに調節できるとあって、リピーター率も高い一品です。

2 美味しい横瀬をたっぷり と召し上がれ うまいもん

地元の食材をふんだんに使った郷土料理が味わえる2つの食堂では、秩父名物の味噌漬け豚を使った「ぶたみそ丼」をはじめとする丼物や定食、うどんやそばなどメニューも豊富。食文化に恵まれた横瀬町の誇る「うまいもん」が集結しています。

また、直売所で販売されている「たらし焼」は、横瀬町で昔からおやつとして親しまれていたB級グルメ。ソース味とマヨネーズ味の2つから選べます。



たらし焼き

3 そば・うどん打ちや陶芸教室 楽しいメニューをご用意 体験



道の駅内にある体験道場では、地元名人の指導で、そばとうどんの手打ち体験ができます。体験後、自分で作ったそばやうどんはその場で味わうことができます。

また、陶芸室には本格的な陶芸窯が備わっており、陶芸体験教室でコップや小皿などを作ることができます。夏には道の駅そばにある横瀬川での川遊び体験も楽しめますよ。



紅茶ミルクソフトクリーム

豊かな自然と風土が育んだ逸品

紅茶



横瀬町で育ち、横瀬町にある製茶工場で加工された、「横瀬紅茶」。2013年から茶葉の販売をスタートし、早くも看板商品となりつつある注目の新星です。茶葉としての紅茶はもちろん、紅茶クッキーや紅茶ソフトクリーム(冬期以外)など、紅茶を使った加工品も豊富。横瀬町の自然と気候が育んだ甘い香りが魅力の「横瀬紅茶」は、まさにオンリーワンの味わいです。



横瀬茶武甲のかおり



やまひち醤油

秩父の天然蜂蜜



豚みそ丼



こんにゃく



手作り果樹ジャム



肉の味噌漬



秩父山水

4 新名物！横瀬が味わえるベーカリー 焼きたてパン

道の駅の新しい名物となっているのが、焼きたてパン。毎朝、併設の加工場で焼いた約30種類のパンがベーカリーに並びます。なかでも小豆をふんだんに使用した大納言が一番人気。この大納言に横瀬産のお茶を練り込んだ「抹茶大納言」は、お茶を摘む6月ぐらいからお目見えする風味豊かな逸品です。大好評のフランスパンはプラムやゆず、リンゴといった地元の新鮮な果実を使った季節限定の無添加ジャムと一緒に召し上がれ。

農産物加工場 いわざくら工房

美味しいワケ。それは…
産地も加工も「顔が見える」こと

店に並ぶ美味しい加工品の数々は、併設する加工場で作られています。店で人気の焼きたてパンはもちろんのこと、国産の粉を使って製麺されるうどんやそば、紅茶やゆず、緑茶といった地元の素材を使ったクッキー、小麦粉に刻んだネギやシソを入れる郷土食「たらし焼」や甘辛の味噌が絶妙なみそポテトといった加工品は工場で作られてすぐに、店頭で並ぶから美味しさも格別です。

できる限り「手作り」にこだわる加工場では、おやきの定番具材である「しゃくし菜」も漬け物から作るという手間のかけよう。このように「顔が見える加工」を大切にしているのも、やはり「横瀬産」そして、「安心・安全」を第一に考えている証。あしがくぼの美味しさの理由はココにあるのです。

